

集団資源回収への資源ごみの出し方

※実施前に確認をお願いします。

	出して良いもの	出し方・注意点
古紙類	<p>○新聞(折込チラシも一緒に出してよい) ○飲料用パック(水洗い、乾燥して束にする) ○雑誌 ○ダンボール</p>  <p>○雑がみ(※汚れ、臭い、金銀・ナイロン加工されたものは出せません) 例：ティッシュペーパーの箱、お菓子の箱、包装紙、パンフレット、はがき、カレンダー、コピー用紙、封筒、紙袋、紙の芯など</p>  <p> マークのある箱・袋等 マークの付いていない紙類</p> <p>※新聞、飲料用パック、雑誌、ダンボール、雑がみはそれぞれ分けて出して下さい。(資源物以外も混ぜないで)</p>	<p>○それぞれを、ひもで十字にしぼって出して下さい。ひもは、ビニールひもでもかまいません。「ガムテープ」では、まとめないで下さい。</p> <p>○「新聞回収袋」には入れないで下さい。(異物混入など、確認するため)</p> <p>●「雑がみ」の出し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>そのまま、ひもでしぼって出す。</u> ・ <u>紙袋に入れて出す。</u> <p>注：ノーカーボン紙・感熱紙・ビニールコーティング紙・圧着はがきは回収しません。</p> <p>注：紙以外の金属、ナイロンがついている場合は取り除いて下さい。</p> <p>注：アルミコーティングしてある飲料用パックは回収しません。</p> <p>注：雑誌の付録(プラスチック製など)は取り除いて下さい。</p>
金属類	<p>○スチール缶 ○アルミ缶 ○鍋、やかん等の金属 ○お菓子の缶</p>  <p>  </p>	<p>○空き缶は水洗いし、できるだけつぶして、アルミとスチールに分けて透明な袋に入れて出して下さい。</p> <p>注：空き缶は必ず水洗いして下さい。</p> <p>注：金属類(鍋、やかん等)は概ね30cm以内の大きさのものを出して下さい。(粗大ごみは回収しません)</p>
びん類	<p>○1升びん(酒) ○ビールびん ○リターナブルびん(繰り返し使用する再使用びん)</p>  <p>メーカー、色、サイズによって回収されないびんがありますので回収業者に確認して下さい。</p>	<p>○割れ、キズがないびんを出して下さい。</p> <p>○中をよく洗い、透明な袋に入れて下さい。(汚れていないびん)</p> <p>注：油びん・地ビールのびん等の再使用できないびんは回収しません。</p>

注 意

- 1 商店や事業所から出される資源ごみ(新聞・ダンボール等)は回収しないで下さい。
- 2 上の表以外のものが出してあった場合は、回収しません。
- 3 分け方、出し方に迷ったときは、回収業者にお問い合わせ下さい。